

認知症こどもサポーター養成講座

～みんなで支える認知症～

近年、高齢者の増加により認知症の人も増加しています。

前橋市では、認知症の人が安心して暮らせるまちづくりを目指して、
認知症こどもサポーターを養成しています。

今年度も市内小中学校・高校・大学・専門学校等で養成講座を開催しており、多くの
認知症こどもサポーターが誕生しています。

認知症こどもサポーターとは

認知症の人やその家族の「応援者」です。

認知症について正しく理解して、認知症の人や
家族を温かい目で見守り、地域で支援する人です。
なにか「特別なこと」をする人ではありません。

認知症について正しく学び、考えませんか

- ・ご希望の学校に長寿包括ケア課の職員が出向き、
授業の時間などを使って講座を行います。(時間・内容は要相談)
- ・講座を修了した方には「認知症サポーターカード」をお渡しします。
- ・費用は無料です。テキストやその他の資料については、
長寿包括ケア課で準備いたします。
- ・テキストやパワーポイントを用いて高齢者や

認知症について説明します。認知症の人への対応について、具体的な
場面を設定しながら、自分ならどのように対応するかを考えながら講
座を行います。



養成講座の例（45分で行う場合）

- 前橋市の人口（高齢化の現状）、認知症こどもサポーターとは 5分
- 認知症を引き起こす病気について
脳のはたらき、認知症によって起こることなど 20分
- 認知症サポーターとしてできること
認知症の人とのやりとりを見ながら、どんな手助けができるか考える 20分

受講の様子

認知症の人とのやりとりを動画で見ながら対応について考えます。

どんな手助けができるか考え、お友だちの意見も聞いて、学びを深めます。



小学校での開催の様子☺→

受講生の声

～認知症こどもサポーターとしてできること～

- 認知症の方を特別あつかいせず、優しく接すること
- これから認知症のことをよく理解してくれる人が増えるといいと思います。そのためまずは家族に伝えたいです。
- 認知症の人はすぐ忘れるということなので、私はどこに何があるかを紙に書いてはりたいと思いました。
- 「大丈夫?」「そうなんだ」と共感して気持ちを分かってあげる
- 認知症の人もとても困っていて助けてほしいので、笑顔で優しくゆっくり接したい。

◇ 講座開催について

開催希望のご連絡をいただいた後、職員派遣申請書の、記入・提出をお願いします
開催希望日の1カ月前までに、前橋市長寿包括ケア課介護予防係へご連絡ください



お申し込み・お問い合わせ

前橋市役所 長寿包括ケア課 介護予防係

電話：027-898-6133（直通） FAX：027-223-4400

メール：chouju@city.maebashi.gunma.jp